



『エピソード分析』ワークショップ

アドラー心理学を始めたアルフレッド・アドラーは、ドイツ語もしくは英語でカウンセリングを行いました。そのため、日本語で暮らしている私たちがアドラー心理学のカウンセリングを学ぶのは、少し難しいところがありました。日本語を話す人たちでもアドラーの問題解決法を身につけられるようにと、野田俊作先生が作り出されたのが「エピソード分析」です。

「エピソード分析」の技術を使うと、自助グループでもカウンセリングも、手順をしっかり踏むことで、アドラー本来の考え方に沿った問題解決ができるようになります。

今回のワークでは「エピソード分析」の基本を学び、自助グループで使えるように練習します。希望者にはカウンセリングの練習もしていただけます。『パセージ』か「アドラー心理学基礎講座」を受講している方、さらにアドラー心理学カウンセラーを志す方におすすめです。みなさまお誘いあわせてぜひご参加ください。

大竹優子

日時：令和2年11月8日（日）9時半から16時半

会場：新東市民センター 視聴覚室

（なみきスクエア）JR千早駅前すぐ

会費：12,000円(当日受付にてお支払ください)

定員：30名

(三密対策のため、定員を少なめにします。お早めのお申し込みをお願いいたします)

